

令和元年6月定例教育委員会会議録

○日 時 令和元年6月20日(木) 午後3時～3時35分

○場 所 櫛引庁舎 3階 教育委員室

○出席委員 教育長 布川 敦

1番 田中 芳昭(教育長職務代理者)

2番 佐竹 美津子

3番 毛呂 光一

4番 齋藤 美緒

○欠席委員 なし

出席議事説明職員氏名

教育部長	石塚 健	参事兼藤沢周平記念館長	鈴木 晃
管理課長	吉泉 一郎	学校教育課長	尾形 圭一郎
学校教育課指導主幹	秋山 尚志	社会教育課長	佐藤 嘉男
社会教育課文化主幹	佐藤 尚子	社会教育課文化財主幹	三浦 裕美
中央公民館長	高橋 厚子	スポーツ課長補佐	伊藤 晋
図書館長	松浦 幸子	学校給食センター所長	小林 正雄

出席事務局職員氏名 管理課庶務主査 本間 陽子

会議次第

1. 開会

2. 市民憲章唱和

3. 会議録署名委員の指名

4. 議事

日程第1 議第15号 鶴岡市文化財保護審議会委員の委嘱について(非公開)

日程第2 議第16号 鶴岡市社会教育委員の委嘱について(非公開)

5. 報告事項

(1) チャレンジデー2019について

(2) 世界バドミントンU15大会について

(3) 令和元年度勤労青年国内研修生募集について

6. 閉会

開 会（午後3時）

教育長 　　ただ今から6月の定例教育委員会を開会する。最初に市民憲章唱和を行う。

（学校教育課指導主幹が先唱し、市民憲章唱和）

教育長 　　会議録署名委員は、4番委員に願います。

　　本日は、議事に入る前に6月18日の22時22分に起きた地震の状況について、事務局の方から報告をお願いします。

教育部長 　　全市的な状況について、災害対策本部の資料をもとに説明させていただき、教育委員会関連については管理課長の方からご説明申し上げます。

　　昨日の午後5時現在の資料であるが、はじめに地震の概要としては、鶴岡市は震度6弱と報道されているが、鶴岡市は広いので地域によって違いがあり、震度6弱というのは温海川のところである。市街地は震度5弱～5強、藤島あたりは震度4という情報であった。

　　次に避難状況について、夜中の1時現在で25施設に2,000人近く、1,966の方が避難した。これは、津波対策に沿岸の方々が避難したものである。夜中1時過ぎには津波注意報が解除されたので、避難指示も解除されて、その後、避難者が減り、昨日の午後5時現在で2施設に55人とあるが、今日現在では、温海の林業センターに40人弱の方の避難にとどまっている。

　　被害状況については各部ごとにまとめている。農林水産部から観光、さらに教育委員会所管関連施設被害ということで、小中学校、その他社会教育施設、スポーツ施設合わせて55施設に、軽いものからダメージの大きいものまで被害が生じている。これは後ほど管理課長の方から説明させていただく。

　　その他、市の施設以外のもの、怪我人の状況等は記載されているとおりである。

　　最後のページをご覧いただきたい。自主避難の呼びかけとして、由良地域の方が3名ほど避難していたが、現在はゼロで避難所を開いていない状況である。温海林業センターには、温海の紅葉岡市営住宅の、1号棟と4号棟の方が自主避難をされている。特に1号棟は漏水、漏電、4号棟の方は、付近の道路の地割れで地滑りが起こりそうだということで自主避難をしているものである。これについても、昨日から市で対応しており、地滑りを測る機械を設置して、状況を見ながら、今日の4時頃にははっきりするというので、その時点で避難解除になる可能性がある

る。

最後の応急危険度判定結果であるが、テレビ等で御覧のとおり、温海の沿岸地域をはじめとして瓦が落ちる被害等があり、それぞれ家屋の危険度を判定している。小岩川、大岩川集落の被害がひどいという事で調査に入っており、小岩川については150世帯の調査が終了し、危険とされたレッドカードの家屋数は25棟、これはもう住めない状況であり、他の市営住宅や空き家等を活用するかという対応が必要になる。大岩川については、今、調査中である。両集落合わせて、瓦に被害が見られた世帯が97世帯あるということで、大きな被害が生じている。瓦が崩れ落ちたということで、国土交通省国土整備局から900枚のブルーシートを支給いただき、そのうちの800枚を温海地域で使わせていただいている。全体的な話は以上である。

次に教育委員会関連を管理課長から説明する。

管理課長

教育委員会関連の地震被害状況について報告する。小中学校の被害状況であるが、小学校が16校、中学校が10校ということで先ほどの部長の説明と係数が若干異なるが、エレベーターの停止、通学路のブロック塀の倒壊など、どこまでを被害としてカウントするかによって差異が出ている。各学校の被害の詳細については、資料の3枚目以降に記載している。3枚目真ん中のところで、大泉小学校の相撲場の柱が潰れて上屋が落下したということで、テレビ等の報道でも流れているものである。その下の上郷小学校は、校舎東側の地盤沈下で、約10センチほど沈下しているということである。温海方面では、鼠ヶ関小学校の校舎周りが全体的に2センチほど沈下し、段差、歪み等が生じている状況である。温海中学校は学校としては一番被害の大きかったところであるが、ピロティータン、正確には体育館の外側の軒の天井部分が一部崩落しているということである。階段、ホール、廊下等の天井についても落下したり、体育館と校舎を繋ぐ渡り廊下部分のシャッターに歪みが生じていたり、こちらの方が大きな被害が生じている。

運用の状況であるが、19日は全校を臨時休校にして対応している。本日20日は、あつみ小学校、温海中学校の2校を休校としている。また、午後から大山小学校が休校となっている。明日21日は全校通常どおりの開校である。

登下校の関係であるが、全校とも教諭により通学路の安全確認を終了している。また、危険個所については、スクールガードなどの人的配置をして支障のないように確認をしているところである。

修学旅行については、西郷小学校は日程を1日ずらして実施し、あさひ小学校は日程変更をしている。また、6月20日、21日に予定していた大泉小学校、広瀬小学校、櫛引東小学校においては、予定どおりの実施ということである。

自然教室では、朝暘第五小の児童48名、引率2人が被災したわけであるが、19日朝の段階で大型バスを出し、金峰少年自然の家から学校へ送り届けたということであった。朝暘第三小の6月19日、20日の自然教室は中止としている。余震の懸念があるため、1週間校外学習は見合わせるということである。

社会教育施設関係であるが、中央公民館女性センター2階会議室の壁が一部崩れ、温海ふれあいセンターは多目的ホール天井パネルが落下している。文化財の被害については、記載の文化財が被害を受けている状況である。運用関連については、大宝館は6月19日から26日までは臨時閉館ということにしたが、地震によるその他の施設のイベント関係の中止はないということである。

スポーツ施設関係については、小真木原総合体育館アリーナは屋根裏の軽量鉄骨が外れて天井のボードに穴が空いたが、これはテレビ等で報道されているようである。朝暘武道館については、スライディングウォールの歪みが生じ、朝日スポーツセンターについては、体育レクリエーション室の天井材の一部が落下した。市民プールについても、機械室給湯配管のヒビが生じ、羽黒体育館はアリーナ天井の縁部分の部材の損壊箇所が生じている状況である。スポーツ関係の列記の施設については、安全確認ができるまで利用は中止ということである。開催予定のバドミントンU15については、現時点では予定どおりの開催を考えているようである。

給食センターについては、あつみっこ給食センターの搬入口のドアが破損して外れて搬送車に傷がついているということと、食器の破損が生じているということである。運用面は、藤島ふれあい食センターについては、こちらは給食だけでなく福祉施設への食事の提供をしているので、学校が休校になった日でも福祉施設への食事の提供を行ったということである。あつみっこ給食センターは、一時的な停電はあったが、冷凍食材等には影響がなかったということある。以上である。

教育長

ただいまの報告について、質問等はないか。なければ議事に入る。本日の議事について、議題15号、議題16号ともに人事案件のため非公開とすることに、異議はあるか。

教育委員 異議なし。

教育長 異議なしと認め、議第15号、16号は非公開とさせていただく。  
(会議録は別記録とする)

教育長 予定された議事は以上である。  
次に報告事項に入る。チャレンジデー2019について、事務局より説明をお願いする。

スポーツ課 課長補佐 スポーツ課からチャレンジデーの件について報告をさせていただく。5月29日のチャレンジデーについては、多くの方にご参加いただき、今回の対戦相手の茨城県取手市に勝利することができた。ご協力に感謝申し上げます。鶴岡市は今回7回目の参加となり、勝敗はこれで3勝4敗となった。なお、鶴岡市の参加率は52.6%、参加者数が66,846人であった。一昨年、昨年、そして今年と参加率が徐々に伸びてきている。対する取手市の参加率は49.2%であった。参加者数は52,930人、人口は107,489人である。チャレンジデーに関しては、日常的に運動するきっかけ作りとして取り組んでいるものであり、これを機に多くの方から日常的に運動していただき、健康づくり、体力作りに励まれることを期待している。

教育長 私も参加させていただいたが、非常にスポーツに親しんでいる方が多く大変驚いた。是非この次もお願いしたい。この件について質問はないか。

3番委員 私はタイムリーにパソコンを見ながら勝敗を確認していたが、ほかの自治体を見ると89%とか90何%とか、かなり参加率が高いが本当なのだろうかと思うが。

スポーツ課 課長補佐 それぞれの自治体でカウントの仕方が違っていると思われ、同じ小学校でも2回やったのをカウントしている場合もあるようであり、そのあたりが難しいところである。

3番委員 鶴岡は真面目にやりすぎているのか、去年、一昨年も勝てずに、反省点としてあれこれやっていたが、他の自治体の結果を見ると90何%対90何%でこちらが勝ったとか、本当なのかなと感じた。

スポーツ課 課長補佐 鶴岡は正確な数で記載しており、今回も買い物で歩いた方もカウントしており、良い結果になったのかなと考えている。

3番委員 鶴岡はちゃんと真面目にやっていると思うが、少し気になったので。

教育長 ほかに質問はないか。それでは世界バドミントンU15大会について、事務局よりお願いする。

スポーツ課 課長補佐 世界バドミントンU15庄内国際招待2019について紹介させていただく。お手元のチラシをご覧いただきたい。6月29日、30日の2

日間に海外8か国、それと日本の代表、地元の代表として、男女各16名シングルスの世界一を目指す大会である。大会には特別ゲストとして、元バドミントン日本代表として活躍した「おぐしおペア」の小椋久美子さんに来ていただく。29日には小椋さんによるバドミントンクリニックも行われる。是非、多くの方々にご来場いただき、選手に声援を送ってくださるよう、バドミントン部やスポーツ少年団をはじめとして多くの方に応援をお願いしているところである。海外から来る選手などを間近に観ることで、小中学校の皆さんに外国への視点を広げられる良い機会となるかと思う。鶴岡市では初めての本格的な国際大会となる。15歳以下の選手が世界一を目指して競う大会となるが、この中には次のオリンピックで活躍する選手もいるかと思われる。来鶴した選手が鶴岡を思い出の地として鶴岡市の魅力を発信してくれることを期待する。教育委員の皆様にも是非観戦していただきたい。今回は招待券がなくても無料で入場できるが、空席が少ない場合は招待券をお持ちの方を優先させていただく。招待券は現在2,000枚ほど発行している。皆様からもご周知いただきたい。

- 教育長                   この件について、質問はないか。この地震で体育館は大丈夫か。
- スポーツ課  
課長補佐               今、体育館を点検しており、修繕に関しても月曜から対応する。この大会には間に合わせたいと考えているが、まずは状況を見ながら報告させていただく。
- 教育長                   何もなければいいが、選手のほかに観客の方もいらっしゃるの、避難誘導等も万全にしていきたい。
- スポーツ課  
課長補佐               災害マニュアルを見ながら対策を行っていききたい。
- 教育長                   よろしく願います。他に質問はあるか。それでは令和元年度勤労青年国内研修生募集について、事務局より説明をお願いする。
- 中央公民館長           お手元の黄色いチラシをご覧ください。令和元年度鶴岡市勤労青年国内研修生募集について説明する。勤労青年の社会的視野の拡大、並びに地域及び職域におけるリーダーの養成を図るため、兄弟都市鹿児島市を訪れ、歴史的な繋がりや文化について研修する研修生を募集するものである。派遣期間は令和元年10月25日から10月27日の2泊3日である。募集は6名であり、平成29年度は5名を派遣している。6月1日から募集をしており、7月31日を締切りとしている。応募資格は、市内に在住する勤労青年のおおむね40歳くらいの男女で、市内の地域、青年団体等で活動を行っている方、または、研修後その成果を活

かした活動が期待できる方と考えている。経費の12万円の内、2分の1を補助する予定である。最終的な決定は書類審査と面接の上で行う。

教育長

この件について質問はないか。その他、報告事項はないか。なければ、これをもって6月の定例教育委員会を終了とする。